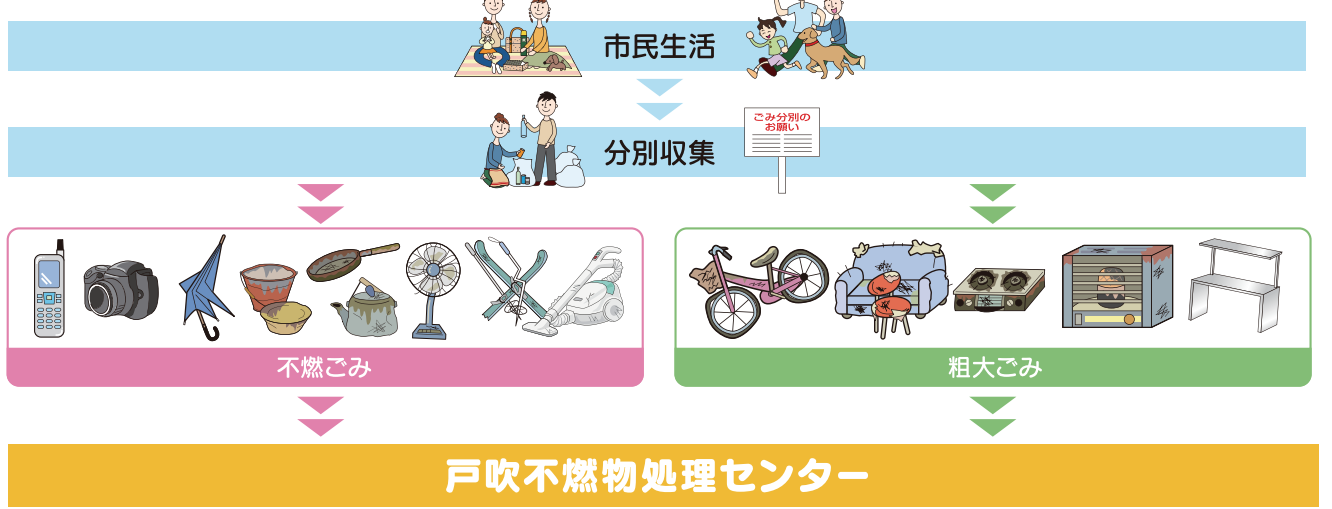


施設・設備更新概要

事業主体	八王子市	主要設備	受入	ピットアンドクレーン＋ホツパ方式
施設名称	戸吹不燃物処理センター		選別	可燃物は機械選別
所在地	東京都八王子市戸吹町 1916 番地		搬送	鉄類は機械選別＋手選別
処理能力	34.0t／日 ●不燃ごみ 28.4t／日 ●粗大ごみ 5.6t／日		貯留・搬出	その他：手選別
工事費	8 億 9,250 万円		搬送	コンベヤ方式
工期	平成 25 年 6 月～平成 27 年 2 月		貯留・搬出	貯留ドラム方式、コンテナ方式
設計・施工	メタウォーター株式会社		集じん・脱臭	バグフィルター、活性炭脱臭方式

ごみ処理の流れ



施設配置図



施設案内図



八王子市戸吹不燃物処理センター

〒192-0001 東京都八王子市戸吹町1916番地
TEL/042-692-5389



戸吹クリーンセンターのイメージキャラクター『フクリン』です

埋立処分量ゼロをめざしてリニューアル
戸吹不燃物処理センター



八王子市

循環型社会形成の拠点として、
八王子市の快適な暮らしを支えます。

戸吹不燃物処理センター処理の流れ



はじめに

本市では、平成 16 年 10 月から「ごみの有料化」と「戸別収集」を開始し、ごみの減量を図るとともに、平成 22 年 10 月には容器包装プラスチックとペットボトルの資源化拡大を目的とした「プラスチック資源化センタ」が稼働、市民の皆様のご協力によって、ごみの減量、資源化は大幅に進みました。

また、平成 25 年 3 月には、新たな「八王子市ごみ処理基本計画／循環型都市八王子プラン」を策定し、環境への負荷をできるだけ提言する「循環型都市八王子」の実現に向けて、「埋立処分量ゼロ」を目標に掲げております。

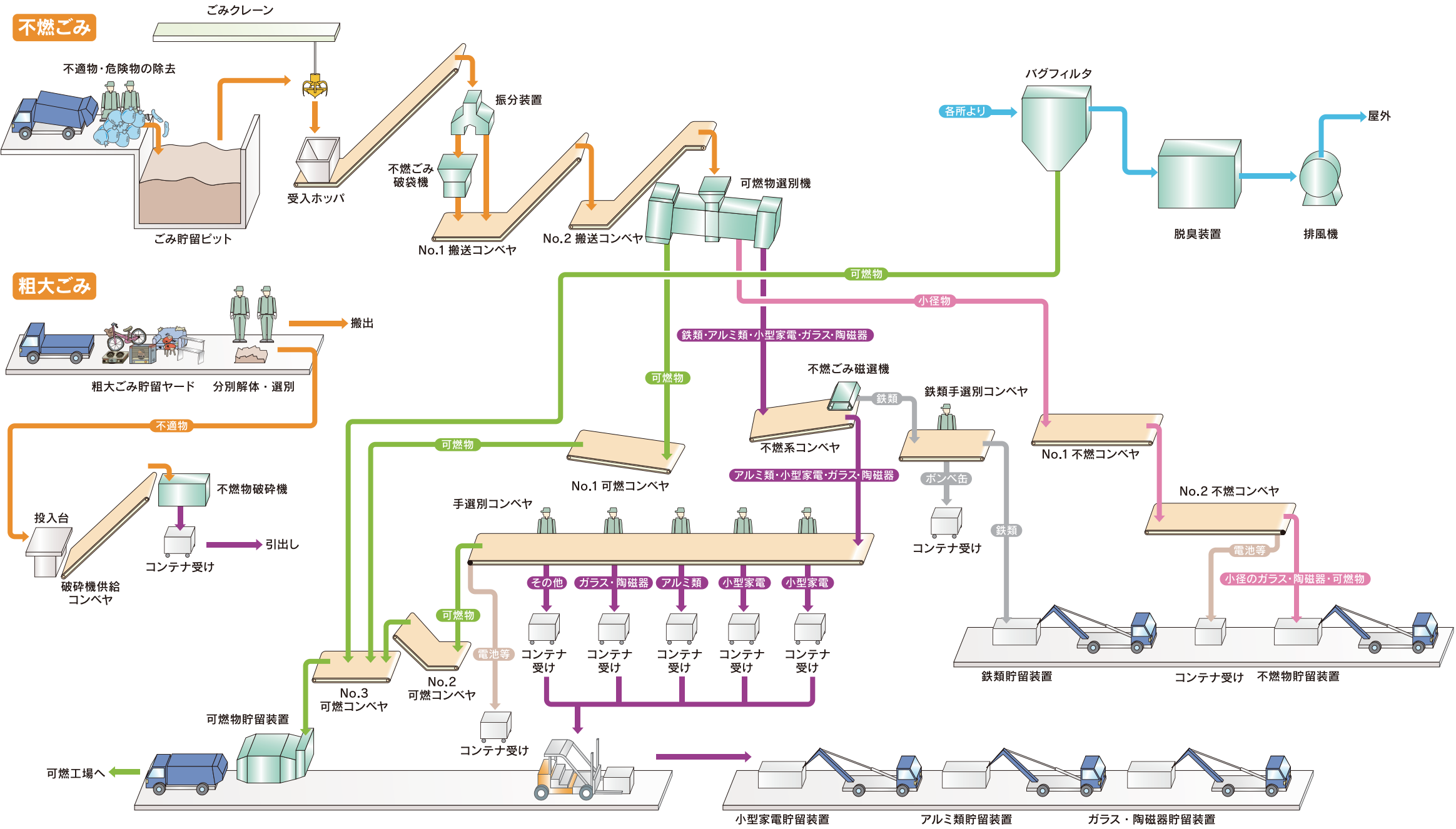
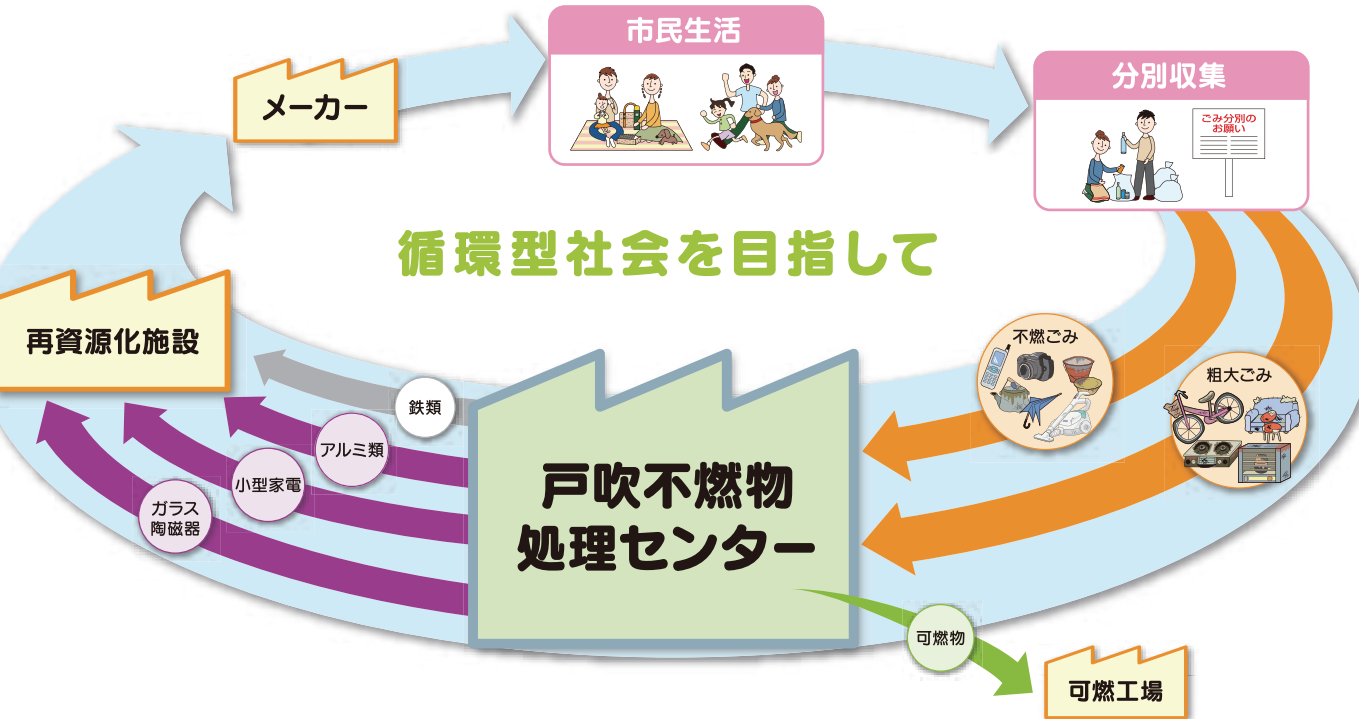
この度、この目標に向けて、老朽化が著しい「戸吹不燃物処理センタ (平成 4 年稼働)」の設備更新工事を行い、機械選別で行う処理工程から、手選別を主体とした処理工程に変更し、更なる資源化促進に取り組むこととしました。この手選別ラインの導入により、鉄、アルミ、陶磁器、ガラス、小型家電等は、すべて再資源化を図るとともに、埋立処分を行う不燃残渣の発生量を大幅に削減することが可能となりました。すでに、戸吹清掃工場の焼却灰は全量エコセメント化されていることから、今後更に「埋立処分量ゼロ」に向けて大きく前進してまいります。

最後に、平素より戸吹クリーンセンター（戸吹清掃工場・戸吹不燃物処理センター・プラスチック資源化センター）に深いご理解とご協力を頂いている地域の皆様をはじめ、関係各位に心から感謝申しあげますとともに、今後とも地域のみなさまに信頼される施設運営に努めてまいります。

設備更新工事の特徴

建物・施設の再利用 (ストックマネジメント)
本施設は平成 4 年から稼働し 20 数年を経過していますが、建物は耐震改修の必要性がないことからストックマネジメント手法により建物や施設を可能な範囲で活用しています。

処理ラインの安全・安心と簡素化
手選別主体の処理ラインへの設備変更により、爆発・火災事故の原因である破砕機がなくなり大幅な火災事故の減少が望めるとともに、プラスチック処理ラインなどを廃止することで機器点検の簡素化を実現しました。また、処理工程で発生する臭気・粉じんについては高性能脱臭設備、除じん機で清浄化されます。



ごみクレーン
ピットに貯められたごみはごみクレーンにて受入ホッパへ投入します。



受入ホッパ・供給コンベヤ
投入された不燃ごみを不燃ごみ破砕機に送ります。



不燃ごみ破砕機
袋状の不燃ごみを、回転する刃と固定された刃で破き、袋と内容物を分離します。



可燃物選別機
袋と内容物が分離されたごみの中から、可燃系ごみと不燃系ごみに選別し、手選別にかかる負担を軽減します。



手選別コンベヤ
選別された不燃ごみの中から有価物である金属、小型家電等を手選別します。



中央操作室
全ての設備を運転し管理します。機器の状態や処理の状況をモニタなどで監視し、安全で効率の良い運転を行います。



バグフィルタ
建物内の空気は、バグフィルタを通して、粉じんを除去してから大気へ放出します。



脱臭装置
処理工程で発生する臭気を清浄化し、大気へ放出します。